

2-4 花はいつ頃から咲く、またその基はいつ頃からできる

咲き始めるのは: ①出芽30~35日後 ②出芽40~45日後 ③出芽後50~55日後
花芽原基ができて始めるのは: ④出芽前~直後 ⑤出芽15~25日後 ⑥出芽30~40日後

花が咲き始めるのは、芽が出て(出芽)してからおよそ40日~45日後で、播種を5月15日頃とすると出芽までの日数を平均8日として7月上旬頃になります。播種してから結構時間がかかるとされる方も多いと思います。ちなみに同じマメ科のダイズでは播種後35~40日です。

一方、花芽が形成され始めるのは、晩生種で出芽直後(播種して7~10日後)、早生種ではもっと早く播種後まもなくです。特に極早生のタチマサリという品種では、収穫前の種子の中で既に花芽が形成されていることが筆者らの調査でわかりました(下図1)。

つまり親植物に着いている種子中に既に次世代の基ができていうことになり、落花生以外では球根植物にしか認められないとのこと。落花生くん、おませさんですね。

落花生の種子は、幼胚と大きく栄養たっぶりの子葉でできており、この好条件が幼胚での早期の花芽形成に役立っているのかもしれませんが。変わり者の落花生、面目躍如といったところでしょうか。

正解 ②と④

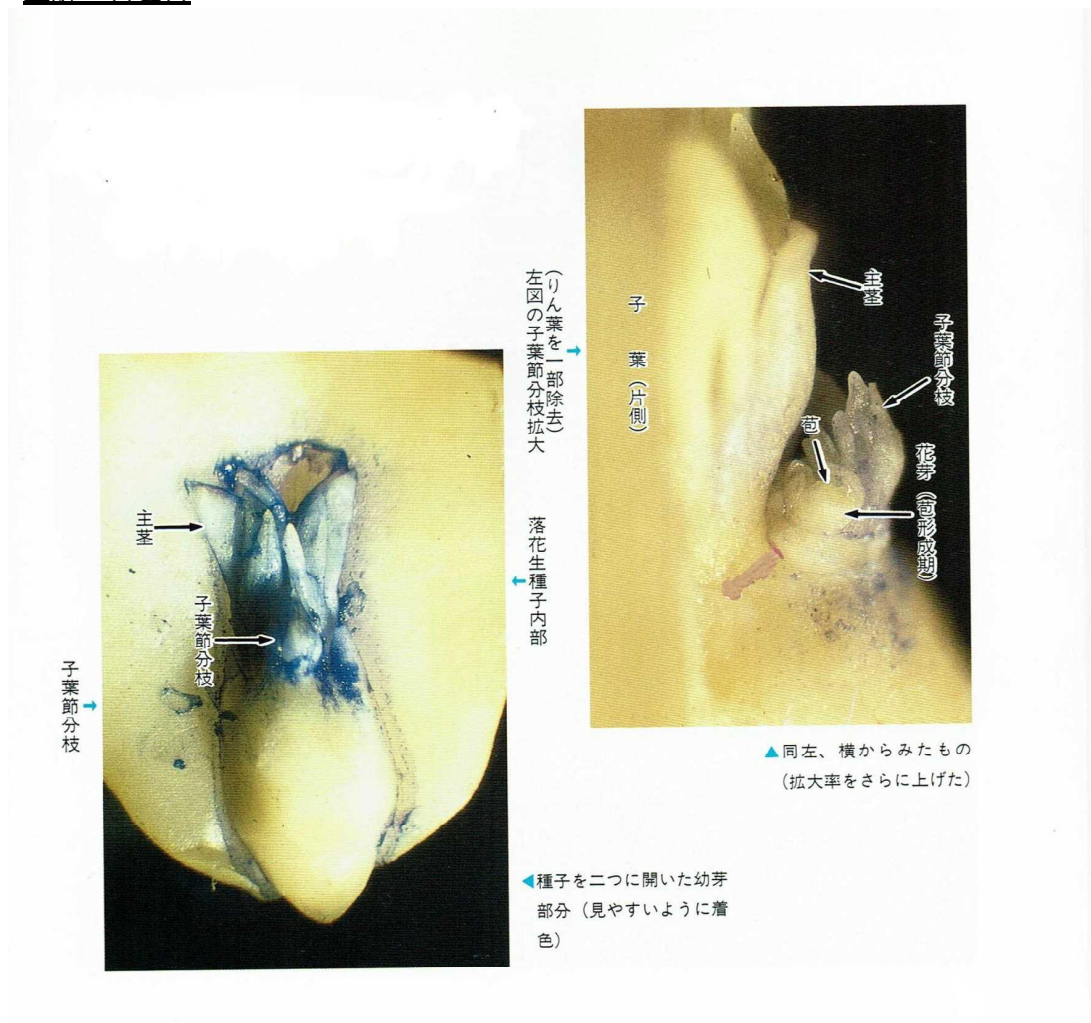


図1 落花生種子における花芽分化